

平成28年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月12日

上場会社名 SHO-BI株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7819 URL http://www.sho-bi.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 寺田 正秀  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名) 鎌形 敬史 (TEL)03(3472)7890  
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日 配当支払開始予定日 平成28年6月9日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第2四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	8,900	9.1	189	42.8	125	△48.7	92	0.5
27年9月期第2四半期	8,154	0.1	132	△52.6	243	△17.8	91	△65.6

(注) 包括利益 28年9月期第2四半期 △117百万円 ( —%) 27年9月期第2四半期 282百万円 (△14.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第2四半期	6.87	—
27年9月期第2四半期	6.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第2四半期	14,286	5,149	36.0
27年9月期	14,972	5,333	35.6

(参考) 自己資本 28年9月期第2四半期 5,147百万円 27年9月期 5,331百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年9月期	—	5.00			
28年9月期(予想)			—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,300	0.4	260	1.3	260	△33.8	170	42.6	12.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

28年9月期2Q	13,410,000株	27年9月期	13,410,000株
28年9月期2Q	85株	27年9月期	85株
28年9月期2Q	13,409,915株	27年9月期2Q	13,409,915株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成27年10月1日～平成28年3月31日）におけるわが国経済は、企業業績や雇用環境の改善により好調を保つ一方で、中国経済の減速やテロの台頭等により世界経済の下振れリスクが高まるなど先行きへの不透明感が高まる状況にありました。個人消費については、外国人観光客による旺盛なインバウンド消費があった一方で、円安や市況の上昇に伴う物価上昇、実質可処分所得の伸び悩み等から一般的な消費については節約志向、選別消費の傾向が続きました。当社グループの主要取引先である小売業界においては、これらのマクロ要因に加え、暖冬傾向による衣料品販売の不振の影響、価格戦略動向、インバウンド消費の恩恵の有無等により、業態間、また企業間での格差が広がる結果となりました。

当連結会計年度は「新しい事業、新しい販路、新しい調達拠点、新しい商品」のスローガンの下、「売上高成長による利益額拡大」という成長ステージの第2ステップの5年目に当たります。当社グループでは、注力商品であるコスメコンタクト®（注1）の販売拡大に積極的に取り組むほか、小売業界での競争激化に伴い高まっている「差別化」要望に対応するため、OEMや別注（注2）商品の販売強化に取り組みました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は8,900,149千円（対前年同期比9.1%増）となりました。売上総利益率が前年同期に比べて低下したものの、販売管理費をコントロールしたことにより営業利益は189,016千円（対前年同期比42.8%増）と大きく伸びた一方、為替差益の減少等により、経常利益は125,008千円（対前年同期比48.7%減）となりました。固定資産売却益（142,675千円）を計上したことで、親会社株主に帰属する四半期純利益は92,115千円（対前年同期比0.5%増）となりました。

（注）1. コスメコンタクト®は、瞳を大きく魅力的に見せる、マスカラやアイライナーのようなメイク発想のコンタクトレンズです。

2. 別注とは、特定の取引先の専売商品として当社の企画、ブランドで生産する商品を指します。

当社グループの事業セグメントは、単一の事業セグメントではありますが、取扱商品を区分した売上高の概況は次のとおりであります。

## ①化粧雑貨

当分類には、メイク関連用品、ヘアケア関連用品、トラベル用品、バス・エステ・健康関連グッズ等の売上が含まれます。同分類の主力商品であるつけまつげの売上が振るわず、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,768,475千円（対前年同期比0.6%増）にとどまりました。

## ②コンタクトレンズ関連

当分類には、コンタクトレンズ、コンタクトレンズケア用品の売上が含まれます。取引先数及び各取引先向けの販売額が順調に拡大しており、当第2四半期連結累計期間の売上高は、1,785,554千円（対前年同期比21.5%増）となりました。

## ③服飾雑貨

当分類には、バッグ、ポーチ、サイフ類、その他服飾小物の売上が含まれます。OEM、別注向けのキャラクター関連商品の販売が好調で当第2四半期連結累計期間の売上高は1,552,631千円（対前年同期比22.1%増）となりました。

## ④その他

当分類には、生活雑貨、文具、行楽用品、ギフト等の売上が含まれます。入園入学用文具の売上が好調であったため、当第2四半期連結累計期間の売上高は793,488千円（対前年同期比17.6%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産)

### ①資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて686,829千円減少し、14,286,017千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて429,390千円増加し、10,355,263千円となりました。これは主に、現金及び預金が1,254,979千円、受取手形及び売掛金が287,713千円増加したことに対し、その他が521,127千円、商品が277,328千円、為替予約が316,903千円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1,116,220千円減少し、3,930,754千円となりました。これは主に、投資その他の資産の投資有価証券が696,402千円、投資その他の資産のその他が318,377千円、無形固定資産ののれんが72,799千円減少したこと等によるものであります。

### ②負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて502,645千円減少し、9,136,801千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて232,424千円減少し、5,542,386千円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が207,146千円増加したことに対し、短期借入金が300,000千円、未払法人税等が147,696千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて270,220千円減少し、3,594,414千円となりました。これは主に、その他が20,544千円増加したことに対し、長期借入金が299,122千円減少したこと等によるものであります。

### ③純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて184,184千円減少し、5,149,216千円となりました。これは主に、利益剰余金が25,066千円増加したことに対し、繰延ヘッジ損益が198,956千円、為替換算調整勘定が28,638千円減少したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、期首残高に比べて254,978千円増加し、3,478,442千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、獲得した資金は、283,531千円(対前年同期比593.2%増)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益217,496千円計上するとともに、たな卸資産の減少266,730千円、仕入債務の増加146,263千円、その他91,112千円があったこと、売上債権の増加△299,045千円、法人税等の支払額△263,843千円があったこと等によるものであります。

#### ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、獲得した資金は、531,247千円(対前年同期比18.1%増)となりました。

これは主に、投資不動産の売却による収入374,518千円、投資有価証券の売却による収入1,202,640千円、定期預金の増加△1,000,001千円があったこと等によるものであります。

#### ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は、△624,207千円(前年同期は1,662,558千円の獲得)となりました。

これは主に、長期借入れによる収入800,000千円があったこと、短期借入金の減少△300,000千円、長期借入金の返済による支出△1,056,786千円、配当金の支払額△67,261千円があったこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、概ね計画どおり推移しております。平成27年11月11日に公表いたしました平成27年9月期決算短信記載の「平成28年9月期の連結業績予想」に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であった台湾妝美堂股份有限公司は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等  
を、第1四半期連結会計期間から適用し、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い  
たしました。また、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行って  
おります。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財  
務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事  
業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から  
将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,629,465	4,884,445
受取手形及び売掛金	2,787,337	3,075,050
商品	1,917,512	1,640,183
貯蔵品	117,961	118,549
為替予約	528,882	211,978
その他	962,723	441,595
貸倒引当金	△18,010	△16,540
流動資産合計	9,925,873	10,355,263
固定資産		
有形固定資産	1,837,021	1,843,450
無形固定資産		
のれん	376,132	303,333
その他	170,457	135,356
無形固定資産合計	546,590	438,689
投資その他の資産		
投資有価証券	1,411,882	715,479
その他	1,293,982	975,605
貸倒引当金	△42,500	△42,470
投資その他の資産合計	2,663,363	1,648,614
固定資産合計	5,046,974	3,930,754
資産合計	14,972,847	14,286,017
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,084,774	2,291,920
短期借入金	700,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	2,058,608	2,100,944
未払法人税等	243,534	95,837
賞与引当金	153,000	118,000
返品調整引当金	53,800	56,400
その他	481,095	479,284
流動負債合計	5,774,811	5,542,386
固定負債		
長期借入金	3,679,568	3,380,446
役員退職慰労引当金	76,070	81,533
退職給付に係る負債	391	648
資産除去債務	33,660	36,296
その他	74,946	95,490
固定負債合計	3,864,635	3,594,414
負債合計	9,639,446	9,136,801

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	545,500	545,500
資本剰余金	264,313	264,313
利益剰余金	4,061,512	4,086,578
自己株式	△52	△52
株主資本合計	4,871,273	4,896,339
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,815	48,187
繰延ヘッジ損益	328,135	129,178
為替換算調整勘定	102,726	74,087
その他の包括利益累計額合計	460,677	251,454
新株予約権	1,449	1,422
純資産合計	5,333,400	5,149,216
負債純資産合計	14,972,847	14,286,017

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
売上高	8,154,585	8,900,149
売上原価	5,744,132	6,398,740
売上総利益	2,410,452	2,501,408
返品調整引当金戻入額	36,000	53,800
返品調整引当金繰入額	38,900	56,400
差引売上総利益	2,407,552	2,498,808
販売費及び一般管理費	2,275,171	2,309,792
営業利益	132,380	189,016
営業外収益		
受取利息	37,612	25,692
受取配当金	1,457	1,981
不動産賃貸収入	14,663	6,055
為替差益	89,444	-
その他	7,452	12,485
営業外収益合計	150,631	46,215
営業外費用		
支払利息	28,536	28,991
不動産賃貸費用	7,906	3,446
為替差損	-	75,337
その他	2,914	2,448
営業外費用合計	39,357	110,222
経常利益	243,654	125,008
特別利益		
固定資産売却益	54	142,675
投資有価証券売却益	-	2,779
特別利益合計	54	145,454
特別損失		
固定資産除却損	5,239	0
投資有価証券売却損	-	52,966
事業所閉鎖損失	4,599	-
特別損失合計	9,839	52,966
税金等調整前四半期純利益	233,869	217,496
法人税、住民税及び事業税	100,710	112,483
法人税等調整額	41,471	12,897
法人税等合計	142,182	125,380
四半期純利益	91,687	92,115
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	91,687	92,115

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益	91,687	92,115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,562	18,372
繰延ヘッジ損益	103,384	△198,956
為替換算調整勘定	45,113	△28,638
その他の包括利益合計	191,060	△209,223
四半期包括利益	282,748	△117,108
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	282,748	△117,108
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	233,869	217,496
減価償却費	92,131	73,120
のれん償却額	72,799	72,799
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,745	△1,500
返品調整引当金の増減額(△は減少)	2,900	2,600
賞与引当金の増減額(△は減少)	△30,200	△35,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△10,116	-
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	-	△9,132
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,632	5,463
受取利息及び受取配当金	△39,070	△27,673
支払利息	28,536	28,991
為替差損益(△は益)	△114,390	72,796
固定資産売却益	-	△142,675
投資有価証券売却益	-	△2,779
投資有価証券売却損	-	52,966
売上債権の増減額(△は増加)	△200,477	△299,045
たな卸資産の増減額(△は増加)	△344,583	266,730
仕入債務の増減額(△は減少)	253,184	146,263
その他	△33,808	91,112
小計	△89,111	512,535
利息及び配当金の受取額	50,199	60,195
利息の支払額	△30,810	△26,171
法人税等の還付額	175,745	816
法人税等の支払額	△65,121	△263,843
営業活動によるキャッシュ・フロー	40,900	283,531
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	999,998	△1,000,001
有形固定資産の取得による支出	△16,250	△15,480
無形固定資産の取得による支出	△28,727	△2,339
投資有価証券の取得による支出	△499,267	△5,970
投資有価証券の売却による収入	-	1,202,640
投資不動産の売却による収入	-	374,518
その他	△6,106	△22,119
投資活動によるキャッシュ・フロー	449,646	531,247
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	700,000	△300,000
長期借入れによる収入	1,900,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△869,150	△1,056,786
配当金の支払額	△67,358	△67,261
その他	△933	△159
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,662,558	△624,207
現金及び現金同等物に係る換算差額	19,472	△8,193
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,172,578	182,378
現金及び現金同等物の期首残高	1,918,168	3,223,464
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	72,600
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,090,747	3,478,442

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。